災害、その前に

問　総務課　☎932-1152（ダイヤルイン）　☎932-1151（内線318）

近年、東日本大震災をはじめ、昨年7月の九州北部豪雨など、被害の想定をはるかに超え、甚大な被害を及ぼす災害が起こっています。いつ起こるか分からない大きな災害に対し、日ごろから準備をしておくことが大切です。また、避難場所などの確認をしておきましょう。

写真：昭和48年大雨災害

平成25年8月30日から『特別警報』の発表を開始します。

気象庁では、大雨・暴風・高潮や地震、津波などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけています。より甚だしい大雨や大きな津波などが予想され、重大な災害による危険性が高まった際には、特別な警戒を呼び掛けるため、新たに「特別警報」を発表します。

特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況です。屋外の状況や、避難指示・勧告などに留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

また、大雨などの被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。

詳しくは、気象庁ホームページでご確認ください。

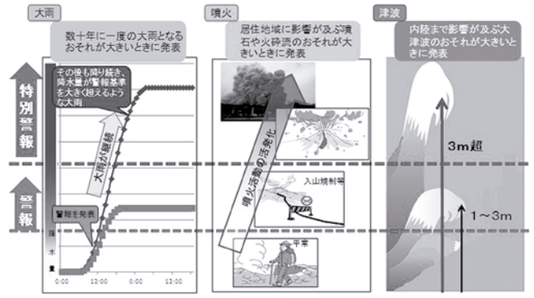
●特別警報の対象となる災害

・東日本大震災

・伊勢湾台風（我が国の観測史上最高の潮位を記録し、犠牲者5000人以上を出した）

・平成24年7月九州北部豪雨（九州北部に甚大な被害をもたらし、死者・行方不明者合わせて29人を出した）など

「特別警報」イメージ



▼問合せ先　福岡管区気象台総務部業務課　☎725・3603

http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/tokubetsu-keiho/index.html

情報を取得しよう。

台風や大雨などの自然災害は、気象情報などから、その規模や到着時期をある程度知ることができます。また、福岡県の防災情報等メール配信システム「防災メールまもるくん」に登録をしておくと情報を取得できます。

町では、災害発生時における人的被害の発生を未然に防ぐため、災害の発生が予測される地域の皆さんに防災行政無線などにより「避難勧告」や「避難指示」を行います。

防災行政無線放送を聞き逃したら

防災行政無線放送による緊急時（災害など）放送および定時放送を聞き逃した人は電話（フリーダイヤル）で放送内容を確認してください。

☎0120・8940・55

「防災メール・まもるくん」へのアクセスにご利用ください。

避難所を確認しておこう。

須恵町では、町内20か所の避難所を設置しています。避難勧告や指示が出たときは、動きやすく安全な服装で、身のまわりの安全を確認しながら避難所に移動しましょう。

町内15か所に避難所案内看板を設置

須恵町災害時避難所一覧

- ●アザレアホール須恵
- ●地域活性化センター
- ●健康広場
- ●須恵中学校
- ●須恵第一小学校
- ●あおば会館
- ●佐谷集落センター
- ●上須恵区公民館
- ●川子地区公民館
- ●一番田区公民館
- ●須恵第二小学校
- ●城山区公民館
- ●乙植木コミュニティセンター
- ●西部地域防災センター（旅石区公民館）
- ●須恵第三小学校
- ●西体育館
- ●山の神区公民館
- ●旭ヶ丘区公民館
- ●新原区公民館
- ●県立須恵高校

非常持出品を準備しておこう。

避難勧告や指示が出たとき、すぐに動けるように準備をしておきましょう。

品名
非常食（カンパン、缶詰など）
飲料水
携帯ラジオ（予備の電池）
懐中電灯（予備の電池）
ろうそく
ヘルメット
ライター（マッチ）
衣類（上着、下着）
救急医薬品（傷薬、かぜ薬など）
常備薬
預貯金通帳、印鑑など
現金
健康保険証のコピー・住民票のコピー
洗面用具（歯ブラシ、せっけんなど）

その他、必要に応じて準備してください。

全国一斉の緊急情報の伝達訓練を行います。

地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（Jアラート）から送られてくる国からの緊急情報を、さまざまな手段を用いて確実にみなさんにお伝えするため、情報伝達訓練を行います。

Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から市町村へ、人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

▼日　時　9月11日㈬　11時ごろと11時30分ごろの2回実施

▼訓練方法　防災行政無線の試験放送

▼放送内容　次の放送内容が一斉に放送されます。

「これは、試験放送です。」（3回）

＋

「こちらは、防災須恵町役場です。」

＋

防災行政無線チャイム